

直轄石川海岸を延伸 ～安全で快適な海岸の保全と創出～ 石川海岸（石川県小松市・加賀市）

1．事業の概要

1) 目的

小松海岸、片山津海岸は石川県の小松市、加賀市にわたる海岸で、侵食が著しく、毎年のように護岸等の被災を受けています。

そのため、小松海岸、片山津海岸について、直轄石川海岸の延伸区間として、平成16年度より直轄工事に着手し、抜本的な侵食対策を行います。

2) 全体計画

人工リーフ 等

2．事業の経緯

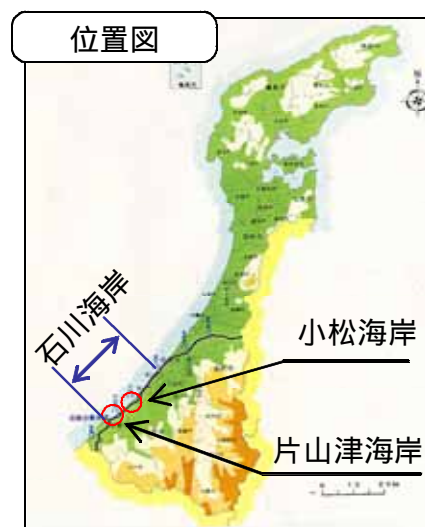
平成16年度より直轄による海岸保全施設整備に着手します。

3．平成16年度の実施内容

平成16年度は小松海岸において1基目の人工リーフに着手します。



小松海岸での被災状況（平成12年1月）



片山津海岸での越波状況（平成14年1月）

先端技術を駆使した完全無人化施工

柳谷上流砂防えん堤群の整備推進

～ 石川県石川郡白峰村しらみねむら～

1. 事業の概要

1) 目的

柳谷やなぎだに第3号及び第6号砂防えん堤は、手取川最上流部の柳谷に位置し、白山砂防の足元を押さえる基幹えん堤です。

平成8年の出水により、これらの砂防えん堤が倒壊する危険性が生じたことから、このえん堤の補強を行い、上流側の河床堆積土砂の安定化を図ることを目的としてえん堤下流側において導流落差工どうりゅうらさくさこう及び既設えん堤嵩上げ工を実施します。

工事箇所は急峻かつ狭隘な河床内であり、土石流、落石の危険性が大きく、万一の非常時における避難時間の確保が非常に困難な現場であるため、河床内での作業は完全無人化による工法を採用し、工事中の安全確保を図ります。

2) 全体計画

事業計画：導流落差工、えん堤嵩上げ工、護岸工等

2. 事業の経緯

平成8年災害で柳谷第3号砂防えん堤の副えん堤及び第6号えん堤の左岸側流出。

平成8年度及び10年度に柳谷3号から6号えん堤間を災害復旧。

平成11年度より水叩き形式の落差工（全体計画11段）による抜本的対策に着手。

平成14年度 日本初の大型無人クレーン無人化技術開発に着手。15年度から施工。

3. 平成16年度の実施内容

落石等崩壊の危険性が高い左岸側の工事箇所において、無人の大型クレーンを使用した砂防えん堤工事を実施します。



柳谷上流砂防えん堤群



大型無人クレーンの作業状況

おおのがわ
大野川床上浸水対策特別緊急事業の完成
石川県金沢市

1. 事業の概要

1) 目的

大野川では、平成10年9月22日の台風7号による出水により、金沢市湊地区周辺において床上37戸、床下77戸の浸水被害を被った他、過去10年間に9回と度重なる浸水被害が発生しています。

堤防高さ不足による溢水等再度災害の発生を防止するため、平成13年度に着手した床上浸水対策特別緊急事業を平成16年度に完成させます。

2) 全体計画

全体計画延長 L=2,000m(清湖大橋～貯木場水門)

2. 平成16年度の実施内容

築堤、護岸を実施し事業を完成させます。



平成10年9月22日出水による浸水状況(金沢市湊地先)



金沢市湊地先築堤の施工状況(平成15年7月撮影)

一般国道 8 号 ^{さいねん} 西念立体 (^{かなざわ} 金沢地区交通対策) の完成 石川県金沢市

1 . 事業の概要

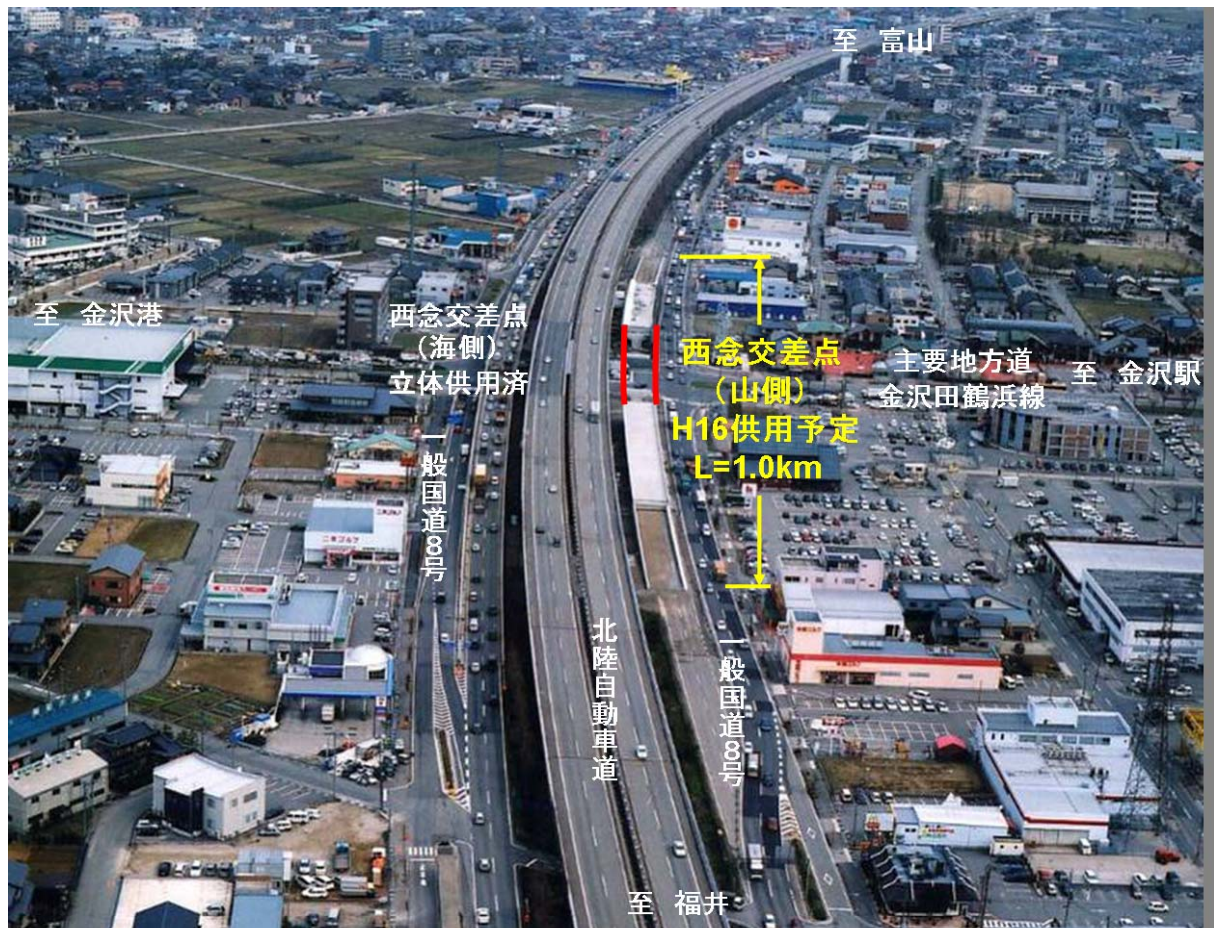
金沢地区交通対策は、一般国道 8 号の ^{かなざわ} 金沢市内における交通混雑の解消を図ることを目的とした、^{かなざわ} 金沢市今町から ^{まつしまた} 松任市福留町に至る延長約 24.1 km の事業です。

2 . 事業の経緯

昭和 62 年度に事業着手し、平成 7 年度に ^{まつしまた} 松島北交差点、平成 8 年度に ^{たなか} 田中交差点、平成 14 年度に西念交差点 (海側) の立体化を完成しております。

3 . 平成 16 年度事業の内容

平成 16 年度は、^{さいねん} 西念交差点 (山側) の改良及び橋梁工事を推進し、立体化を完成する予定です。



平成 16 年度の供用に向け工事の進む西念交差点立体化
(福井方向から富山方向を望む)

一般国道470号 穴水道路の整備推進

石川県輪島市～鳳至郡穴水町

1．事業の概要

穴水道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車専用道路として整備を進めている「能越自動車道」(石川県輪島市～富山県砺波市・延長約100km)の一部であり、石川県輪島市三井町(能登空港IC)から同県鳳至郡穴水町此木(此木IC)に至る延長約6.2kmの道路です。

2．事業の経緯

平成9年度に「能登空港」へのアクセス強化を目的として事業着手し、平成10年3月に当該区間を含む輪島市から穴水町此木間の延長約17kmについてルート発表、平成11年度に都市計画決定及び用地買収着手、平成12年度に工事着手し、平成15年度に用地買収を完了しております。

3．平成16年度事業の内容

平成16年度は、能登空港ICから此木IC間の改良及び橋梁工事を推進します。



早期供用に向け工事の進む穴水道路
(輪島方向から金沢方向を望む)

無電柱化の推進

一般国道159号 鳴和電線共同溝

石川県金沢市

1. 事業の概要

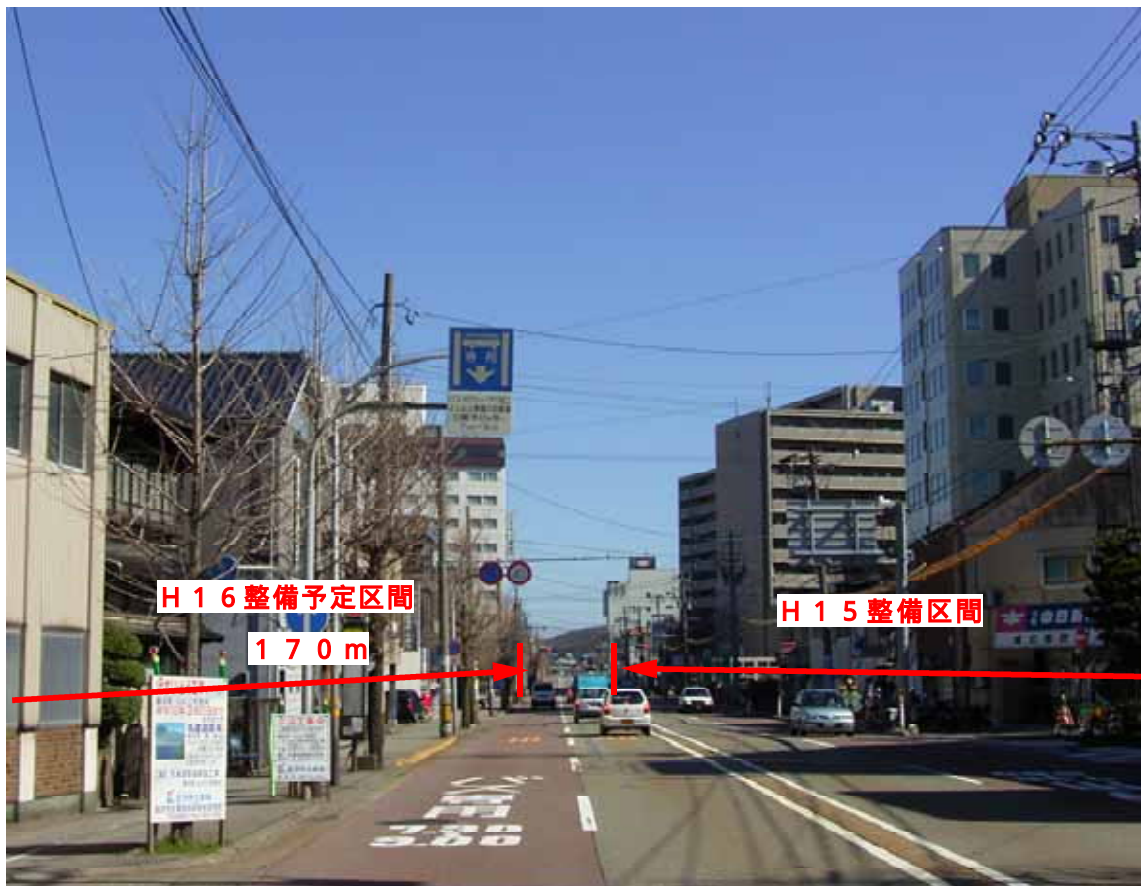
鳴和電線共同溝は、道路景観及び都市防災の向上、歩行空間のバリアフリー化による安心して通行できる歩行空間の確保を目的とした上下線合わせ約1.1kmの事業です。

2. 事業の経緯

本事業は、平成15年度から事業着手し、これまでに金沢市街地側の上下線で合わせて延長約0.9kmを推進しています。

3. 平成16年度事業の概要

平成16年度は、残る森山地区約0.2kmについて工事を推進し、事業の完成を目指します。



国道159号 整備予定区間（森山地区より七尾方向を望む）

一般国道 305 号 かなざわそとかんじょうどうろ 金沢外環状道路(期)の事業着手 かなざわ まつとう 石川県金沢市～松任市

1. 事業の概要

地域高規格道路「金沢外環状道路(海側幹線)」は、国道 8 号や主要地方道松任宇ノ気線の慢性的な混雑解消を図るとともに、新県庁舎を始めとする金沢副都心形成を図る市街地盤整備の推進を目的とした 4 車線道路です。

一般国道 305 号金沢外環状道路(期)は、金沢外環状道路(金沢市戸水町～福増町)の整備に引き続き、海側地域へのアクセス交通の円滑な分散導入と通過交通の適正な分離を図るため、金沢市福増町から松任市乾町に至る延長約 4.1 km の事業です。

2. 事業の経緯

平成 6 年 12 月に地域高規格道路の計画路線として、さらに平成 7 年 8 月に同道路の調査区間として指定され、平成 9 年 7 月に都市計画決定しました。

3. 平成 16 年度事業の内容

平成 16 年度より事業化し、用地買収に着手する予定です。



上空より金沢外環状道路(期)の事業区間を望む

一般国道 416 号 ^{おごやぬのはし} 尾小屋布橋バイパスの完成 石川県小松市 ^{こまつし}

1. 事業の概要

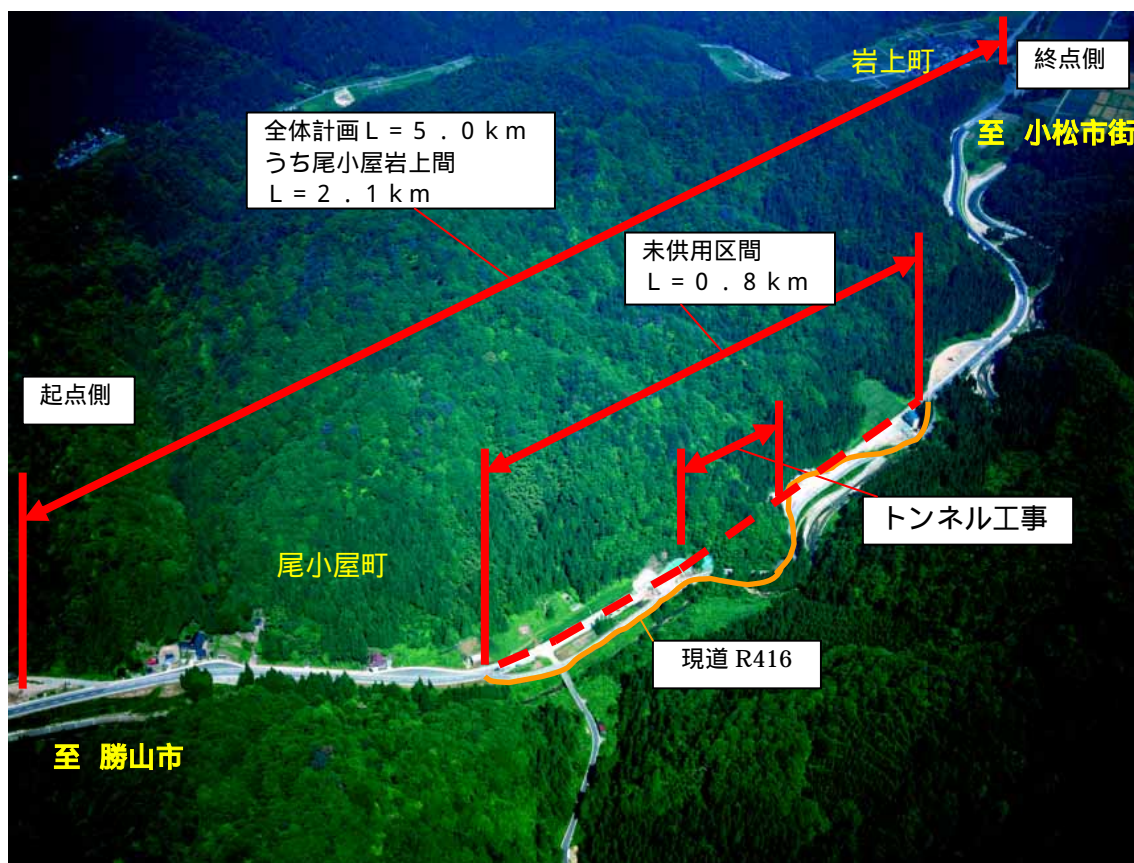
^{おごやぬのはし} 尾小屋布橋バイパスは、小松市南東部地域にあるスキー場などのレジャー施設へのアクセス道路となっている現道沿線住民の安全な生活道路の確保を目的とした、小松市 ^{おごやまち} 尾小屋町から同市 ^{ぬのはしまち} 布橋町に至る延長約 5.0 km の事業です。

2. 事業の経緯

本事業は、平成 7 年度に事業着手し、同年度に用地買収、平成 8 度に工事着手しており、これまでに延長約 4.2 km を供用しています。

3. 平成 16 年度事業の内容

平成 16 年度は、未供用区間である小松市尾小屋地区 (L=約 0.8km) について、トンネル等の改良工事を促進し、全線 2 車線供用する予定です。



上空より ^{おごやいわがみ} 尾小屋岩上間を望む

耐震強化岸壁（旅客船ターミナル）の整備推進

七尾港：石川県七尾市

1．事業の概要

大規模地震発生時における緊急物資輸送に対処するために既存施設の耐震性の強化を行い、併せて観光やレクリエーションの拠点ならびに旅客船ターミナル(水深7.5m)として整備を行います。

2．事業の経緯

平成7年度に事業に着手し、整備しているものです。

3．平成16年度事業の内容

引き続き本体工などの整備促進を図ります。



七尾港旅客船ターミナルイメージパース

漂砂対策と航路泊地の整備推進

金沢港：石川県金沢市

1. 事業の概要

金沢港では、沿岸漂砂により港内の水深が浅くなるため、毎年埋没浚渫を実施していますが、これを抑制するため、防砂堤の整備を行っています。

また、入港船舶の大型化が急速に進んでいる一方、現状の航路幅が狭いため、特に冬期において大型船の操船が難しい状況となっています。このため、航路を拡張し、大型船舶の航行安全の確保を図ります。

2. 事業の経緯

防砂堤は昭和63年に事業着手し、整備を進めています。

また、大浜航路(-10m)は幅員を200mから280mへ拡張するために浚渫工事を実施するもので、平成12年度に事業着手しています。

3. 平成16年度事業の内容

防砂堤は堤体工、上部工、基礎工の整備を推進します。また、大浜航路(-10m)は航路拡張部の浚渫を行いその土砂は、金沢港金石地区で整備を進めている廃棄物埋立護岸内に投入します。



金沢港の現況（平成13年11月撮影）

めぐみ
恵（自然）と文化（人）に出会う都市公園整備
白山ろくテーマパーク（補助事業）

1. 事業の概要

(1) 目的

白山ろくテーマパークは、白山麓の手取川流域に広がる田園景観を背景に、地域の自然・歴史・文化・伝統工芸にふれあえる広域型レクリエーション拠点を目指して、平成5年度から整備を進めている広域公園です。

(2) 全体計画

- 1) 事業主体：石川県
- 2) 位置：石川県河内村・吉野谷村・鳥越村
- 3) 面積：約128.2ha
- 4) 主な施設：公園センター、オートキャンプ場、コテージ村 他

2. 事業の経緯

- ・平成5年度 事業化
- ・平成15年度 河内村（吉岡地区）一部開園：4.6ha

3. 平成16年度の整備内容

- ・河内村（吉岡地区）の公園センターを完成させ同地区を全面供用します。



【計画概要図】



七尾第2地方合同庁舎

- グリーン庁舎の整備の推進 -

1. 事業の概要

七尾市内に分散している七尾法務支局と七尾税務署は、行政需要の変化等による狭隘化及び経年による庁舎の老朽化が進み、行政サービス及び業務効率の低下が生じている状況です。これを解消するため、これらの施設を集約・立体化し、合同庁舎として整備を行います。

本庁舎は、国道及び臨港線に挟まれ、七尾港湾地区に隣接した既存国有地の一画に建設を行うものであり、地球環境に配慮したグリーン庁舎として整備を行います。

2. 事業の経緯

平成14年度 設計着手
平成15年度 工事着手
平成16年度 工事完成予定

3. 平成16年度事業の内容

引き続き工事を推進し、平成16年度中の完成を目指します。

敷地面積 約5,300㎡
構造・規模 RC-4 約4,400㎡



七尾第2地方合同庁舎完成予想図